

胃腸炎で入院される患者さまへ

お名前

主治医

担当医

	入院当日(/)	入院2日目(/)	入院3～6日
目標	・嘔吐の回数が減ってくる。	・食事開始後少しずつご飯が食べれるようになる。	・下痢が少しずつ治まってくる。 ・活気がでてくる。 ・退院ができる。
処置・点滴・検温	・入院時検温を行います。 ・点滴漏れを防止する為にシーネで固定をさせてもらいます。点滴の所が腫れてきたり、痛がるようであればすぐに看護師に伝えてください。また必要があれば固定のテープを張り替えます。	・検温が1日3回あります。 ・点滴を行っていますので、点滴部位をチェックしていきます。	体の状態で点滴の内容が変更されます。
内服	・家で飲んでいる薬があれば看護師に渡してください。	・内服が始まると薬剤師から説明があります。	
説明・指導	・入院時医師から病状説明と看護師から入院時オリエンテーションがあります。 ・ベットから付き添い者が離れる時は、必ずベット柵をして看護師に声をかけて下さい。	・毎日小児科医の診察があります。 平日は医師が9時前後と14時前後に部屋に伺いますのでベットでお待ち下さい。	・退院について医師から説明があります。 ・看護師より自宅での注意事項について説明があります。
トイレ	<ul style="list-style-type: none"> ・入院後に採尿パックを貼らせて頂くか、コップに尿を採らせて頂くこともあります。 ・トイレに行ける方は病棟専用のトイレを使用してください。 ・オムツはビニール袋に入れ、決められたゴミ箱に捨てて下さい。 ・オムツや便の片付けをした後は手洗いを必ず行って下さい。部屋の前の消毒も使用して下さい。 		
安静	<ul style="list-style-type: none"> ・感染予防のため室内で過ごして下さい。 ・必要時カーテンで仕切らせて頂きます。 		
食事	<ul style="list-style-type: none"> ・おおよそ1日絶食になることが多いです。 ・翌日医師診察後状態により全粥から食事が開始になります。 ・年齢に応じた食事を用意しますが、食べれるものを召し上がってください。治療食のため、病院食以外、特に乳製品はなるべく摂取しないようにお願いします。 ・ご希望がある場合には看護師に相談して下さい。 ・食物アレルギーがある場合は看護師に伝えて下さい。 ・ミルクを飲んでいる場合は看護師に伝えて下さい。ミルトン・ポット・ブラシをお貸しします。(ミルクや哺乳瓶はご自宅のものを使用して下さい。) 		
清潔	<ul style="list-style-type: none"> ・お風呂に入れないので、毎身体拭きと病衣交換を行います。 ・オムツを使用している場合は、陰部を洗います。お尻が赤くなったり、皮膚のトラブルがありましたら看護師にお知らせください。 ・洗濯物は必ず自宅に持ち帰り自宅で洗って下さい。 		

*この予定表はおおよその目安です。状態によって予定が変更される場合があります。

*入院中、困ったことや分からないことなどがあれば看護師に相談してください。

お子様の付き添いをされる方へのお願い

ベッド転落を防止するため、お子様から一瞬でも目を離される時は、ベッド柵を一番上まで上げて下さい。

付き添いを交代される場合には、以下のことを必ず次の方にお伝え下さい。分からないときには、看護師まで声をかけて下さい。

・お子様から目を離すときにはベッド柵を一番上まで上げておくこと
・お子様の現在の安静度